

まちなみ通信 第41号



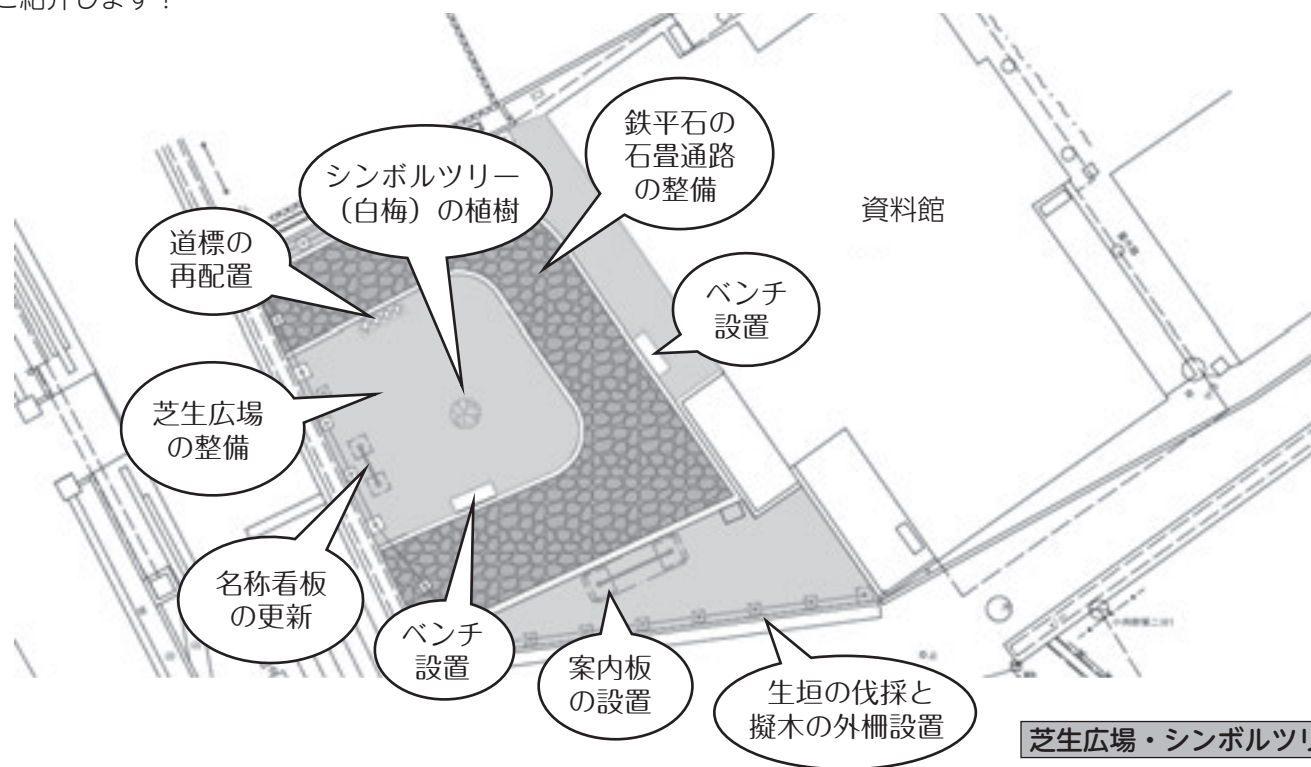
「朝日まちなみプラン」を住民の皆さんにより身近に感じていただくため、プランに基づく町や地域の皆さんの動きを「まちなみ通信」として紹介します。

朝日町資料館（地域交流センター）を改修しました！

朝日町資料館は大正5年に朝日村役場として建てられました。その後一時公民館として転用されたのち、昭和53年に民俗資料を中心に展示する資料館として開館し、平成12年に国の登録有形文化財として登録され、現在に至っています。

朝日まちなみプランでは、そんな朝日町資料館の一部を新旧住民や来訪者が交流し、地域コミュニティの絆を深める「地域交流センター」と位置付けており、平成30年度に開催したワークショップにおいて町民の皆さんとともにあるべき姿を検討しました。

登録有形文化財であることから、資料館の建物への改修等は見送られましたが、前庭や外構部分について今年度工事に着手し、多くの方のご尽力により令和5年2月末に無事完成しましたので、今回の整備の概要を個別にご紹介します！



芝生広場・シンボルツリー

芝生広場を整備し、シンボルツリーとして町の木「白梅」を植樹しました！

外柵・ベンチ・歩道

和風調のイメージで統一し、擬木による外柵、御影石のベンチ2基、鉄平石による石畳の歩道を整備しました！生垣が撤去され、開放感のある前庭になりました。

